

入場無料  
要事前申込

世界最高峰!! 6種類のサクソフォンによる華麗なる響き

# ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル スペシャルコンサート



ホールで大迫力の音楽を生音で一緒に体感してみませんか?

2024年から開催している西宮市不登校支援プログラム。

今年も、より多くの本市の不登校児童生徒とその保護者に体感してほしい!!と願って、西宮市文化振興財団と西宮市教育委員会が協力して開催します。

世界で活躍するプロの音楽家たちが、音楽を通して「好きなことを見つけてやり続けることの大切さ」、「表現することの楽しさ」という熱い想いを音楽に込めてお届けします。

☆これまでのコンサートでの保護者アンケートより☆

・昨年も来場し、娘がまた行きたいと言いいました。今年も娘と二人で<笑顔>になることができました。  
・心が動く演奏がとても素敵で、このような経験こそ大切にしてあげたいと改めて思いました。

当団はホールロビーにて<出張図書館>も開催!!

※西宮市立図書館の借出券があれば3冊まで貸出可能です。

ラヴェル／ボレロ チャイコフスキー／「花のワルツ」「くるみ割り人形」より  
ジブリ・メドレー ふるさとのうた マリーゴールド 宝島 情熱大陸

※曲目は変更となる場合がございます。

2026年 1月15日(木)

14:00開演  
13:30開場  
公演時間1時間  
休憩なし

西宮市民会館 アミティ・ベイコムホール  
西宮市六湛寺町10-11 / 阪神西宮駅より徒歩1分・JR西宮駅より徒歩10分

◇対象:西宮市在住の不登校児童生徒とその保護者  
※小学生以下の入場不可 ※高校生可 ※未就学の弟妹同行可

◇定員:800人[先着順] ◇座席:自由席(前方一部を除く)

◇申込:電子チケットサービス



teket



申込受付期間: 2025年12月15日(月)10:00  
～2026年1月15日(木)12:00

※1回のお申込みで最大4人まで  
※左記の電子チケットサービスteket(テケト)以外でのお申込み不可  
※申込合計人数が12人を超える場合は、西宮市文化振興財団事業課までお問合せください

お問合せ:西宮市教育委員会 児童生徒支援課 0798-35-3880 西宮市文化振興財団 事業課 0798-33-3146  
※ともに平日(年末年始除く)/9:00～17:30

主催



公益財団法人

西宮市文化振興財団・西宮市教育委員会 共催 西宮市 協力 西宮市立図書館



本コンサートの実施費用の一部は、アミティサポートクラブ(公益財団法人西宮市文化振興財団賛助会)よりの寄附金を充てて開催いたします。

西宮市文化振興財団とミ・ベモルサクソフォンアンサンブルは包括連携協定を結び、西宮のみなさまをはじめ多くの方々に音楽の魅力をお届けしています。



## ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル

「ミ・ベモル」とはフランス語で「ミのフラット」を意味しています。サクソフォンは移調楽器といわれ、アルトサックスやバリトンサックスで「ド」の音を演奏すれば実音で「ミのフラット」が鳴るように作られているところが、このアンサンブル名の由来です。ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、バス、コントラバスの6種類のサクソフォンだけによるアンサンブルで、クラシックを中心にジャズやポップス、演歌に至るまで様々なジャンルの音楽をレパートリーにしています。1989年に前田昌宏の呼びかけにより結成されて以来、定期演奏会をはじめ各地での依頼演奏、FMやBS放送への出演など幅広い活動を行い、豊かな音楽性、そして繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了してきました。更にその活動は遠く海外にも及び、香港・上海・タイ・マレーシアといったアジア諸国から、カーネギーホール(ニューヨーク)を含むアメリカ・カナダ、さらにフランス・イタリア・スペイン・スロヴェニアなど欧州まで、コンサートツアーを幾度となく重ねています。各地のホールや教会など大きな会場のほか、公園やぶどう畠でも演奏会を開き、身近で心のふれあいを通じた国際交流を果たしています。また、YouTubeにアップされた映像には延べ150万回を超えるアクセスがあり、世界中から絶賛のコメントが寄せられています。メンバーのうち4名は大学音楽学部で、また2名は高校音楽科でサクソフォンの専門教育を行っているほか、全員が音楽教室や講習会などを通じてその高度な音楽表現やアンサンブルテクニックを広めています。一方、パリ音楽院の歴代教授ドゥファイエ氏やドゥラングル氏を招聘してのリサイタルの主催、高校生との共演、講習会の開催など多方面にわたる文化活動、青少年の育成、生涯教育にも寄与しています。また、これまでの大小約100曲に及ぶミ・ベモルによる編曲・出版譜は、国内はもとより海外においてもその高い信頼性が評価され、名演奏家たちによる演奏会、フェスティバルに数多く用いられています。近年の主な活動として、創立25周年を迎えた2014年には、東京・大阪・名古屋での公演やベルギー・スウェーデンへの演奏旅行に加え、日本初となる「日本ラージサクソフォンアンサンブルサミット」をいすみホールにおいて主催しました。翌2015年にはストラスブール(フランス)で開催された世界サクソフォンコングレスでの演奏が絶賛されたほか、「100人によるサクソフォンオーケストラ」を中心となって組織し、各国から集まった奏者と共にその演奏会を成功させました。そして、2019年には創立30周年を記念して国内外で多数の事業を展開、ミ・ベモルが主導的な役割を果たし続けてきたこのジャンルに改めて世界的な関心が集まっています。最近では、2025年大阪・関西万博にてベルギー王国フロン地域政府主催のコンサートに出演し、サクソフォンの発明者アドルフ・サックスの故郷ベルギーから迎えたソリストとの共演は大きな反響を呼びました。

西宮では2021年よりピュラーコンサート、西宮市教育支援センター<あすなろ>の児童生徒を対象にした出張コンサートやスペシャルコンサート、2022年よりアミティ・ランチタイムコンサートの出演に加え、西宮市文化振興財団による動画配信「おうちでアミティ」に映像を提供しています。また、2023年に西宮市文化振興財団と包括連携協定を締結し、ともに西宮をはじめ多くの方々に音楽の魅力をお届けしています。2024年は西宮市制施行100周年記念イベントとして、市内公民館等14施設で西宮市文化振興財団、各公民館地域学習推進委員会とともにカルテットコンサートを開催、2025年には西宮市100周年記念コンサートに出演し大好評を博しました。